

岩手大学地域連携フォーラム in 釜石で 本校生徒が探究活動を発表！

令和7年2月21日(金)、岩手大学地域連携フォーラム in 釜石にて、
本校の生徒が探究活動の成果を発表しました。

フォーラムでは、地域課題の解決に向けた取り組みが紹介され、本校から
人文国際ゼミと**理数科・数学ゼミ**の2つの班が登壇しました。



普通科・人文国際ゼミ 「日本のふるさと発 世界行き」

この班は、地元遠野の魅力を外国人観光客に伝える方法について探究しました。

英語版の観光マップを作成し、実際に外国人観光客をガイドする活動を実施。

発表では、マップ作成の工夫や、外国人観光客の反応などについて報告しました。



実際に作成した観光マップも見てもらいました！

理数科・数学ゼミ 「アプリを活用し、みんなの学習をサポートする」



この班は、「スマートフォンをどうしても使ってしまう…」という悩みを逆手に取り、勉強をサポートするアプリを開発しました。

世の中にある学習アプリと異なり、**ゲーム要素を取り入れる**ことで、楽しく勉強できる仕組みを考案。

発表では、アプリの開発過程や活用方法について説明しました。

作成したアプリ画面を発表する様子

発表を終えて

発表を聞いた方々からは、

- ・「高校生のパワーを感じ、感銘を受けた」
- ・「アプリの作成やリーフレットの作成など、大人顔負けの素晴らしい活動をされていると感じた」

といった感想が寄せられました。

生徒たちにとっても、大きな励みとなる機会となりました。

発表をご覧いただいた皆様、関係者の皆様、誠にありがとうございました！



高校の取り組みをブースにて紹介させていただきました